

掛川市教育委員会定例会議事録

会議名	令和2年8月掛川市教育委員会定例会		
場所	掛川市役所南館 会議室		
開催日時	令和2年8月25日（火） 午前10時から午前11時30分まで		
出席者	教育長 佐藤嘉晃	教育部長 山梨 実	
	教育長職務代理者 戸塚忠治	教育政策課長 尾崎和宏	
	委員 永田孝明	こども給食課長 鈴木英雄	
	委員 橋山鈴代	図書館長 赤堀賢司	
	委員 岩尾千佳子	学校教育課長 山田英子	
		こども希望課長 高柳由美	
		教育政策課教育政策係長 泉田由妃	
		教育政策課教育政策係指導主事 山本加代子	
		教育政策課教育政策係指導主事 高坂敦洋	

1 協議事項

- (1) 掛川市教育委員会の事務に関する自己点検・評価報告書について (資料1)
 (2) 令和2年度「かけがわ教育ディスカッション」について (資料2)

2 報告事項

- (1) 掛川市内小中学校のあらわれについて (資料1)
 (2) 令和3年度小中学校学級編成（特別支援学級再設）について (資料2)
 (3) 学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル～「学校の新しい生活様式」～の改訂について (資料3)
 (4) 新型コロナウイルス感染拡大にかかる修学旅行の中止等の基準について (資料4)
 (5) 地域部活プレゼン&パフォーマンス in Kakegawa 2020 について (資料5)
 (6) 8月及び9月補正予算について (資料6)

1 開 会

教育長：教育委員会8月定例会を開会します。

2 教育委員会7月定例会議事録の承認について

意見のあった箇所を訂正することとし、承認された。

3 事務報告及び行事予定報告

教育部長から事務報告及び行事予定について、主な事項の説明があった。

4 協議事項

- (1) 掛川市教育委員会の事務に関する自己点検・評価報告書について
 教育政策課長から協議資料1のとおり説明があった。

委員：今後の課題に関して「(4) 地域とともにある学校づくり」というなかで、地域コーディネーターが選出されていますが、この方々はどのような風な形で依頼を受け、またどれくらいその人の任期があるのでしょうか？任期らしいものがあるのでしょうか、ないものなのでしょうか？

教育政策課長：地域コーディネーターは学園化構想の中に設定されています。

委員：後継者育成ってたしかにその通りだなと思いました。受けた方がずっとやっていくとなると、いろんな方が関係していくこともなくなりますし、逆に言うとそろそろ代わってもらいたいなと思っても、任期がなければ代わってもらえません。地域の事情に応じて後任者、後継者がいない場合は続けてもらうことができたとしても、そろそろこの方ではなくて他の方に、という時に、その時々世情と年齢のギャップのないなかで代わっていきけるような後継者育成も、これまでやった方々のご意見を聴きながら次は新しい人がやっていくふうになれば、地域コーディネーターの枠組みも広がっていくと思います。

ただ、何か役を受けた後に地域コーディネーターをやってもらおうと、地域コーディネーターという役がその人に合うか、という場合もあったので、その人を批判するわけではないのですが、他の方から意見があったので伺いたいです。

あの方よりも今の時代に合った若い人とか、若い方は働いているのでなかなかできないけれども、うまく推移ができて、移譲ができていくような、後継者育成があってもいいと思います。

教育長：特に任期はないのですが、各中学園の状況も異なりまして、全体としては地域コーディネーターの存在が必要だというのは前々から言われていることです。長い人はかなりやっています。

委員：浅井さんとかずっとされてますよね。適任で適材であれば問題はないですが、タイミング的に代わってもらわなきゃいけないって時、もしくは自分が勇退して次の方に代わって時に区切りがちょっとずつでもあれば、更新できる時は更新しながらやっていただければ地域とのつながりも濃くなりますし良いパターンもあると思います。その反面、そのパターンが合わないときもあると思います。

委員：任期が一年で更新、更新と、その更新は際限が無いとお話は聞いたことがあります。

教育政策課長：長くやられている方はやはり自治会やまちづくり協議会とのつながりが強く、顔で調整ができ、うまくできているとの話は受けています。当て職にしまうと、何もやらないうちにつつがなく終わるという態度になりかねないと考えています。まだ手はついていませんが、まちづくり協議会や自治会の方ともう少し学園化の地域コーディネーターとの交流を図って欲しいと、一概には言えませんが、顔が見える状況で進められるように働きかけていきます。

委員：任期ってわけではないですが、代わるタイミングを作るってことも大切だと思います。代わらない方がいいこともありますし、いろんなご意見があると思いますが、基本的にはあまり代わらずに、4、5年と長い年月でやっていくのがいいと思います。

教育政策課長：地域によっては地域コーディネーターが指名して引き継ぎするところもあります。地域のことは自治会やまちづくり協議会との連携が主になるため、ちょうどまちづくり計画の第1期を終えて改定の時期でもありますし、こちらから強制するのではなく、お願いという形で関わりを続けていって、育成についても伝えていきたいと思っています。

委員：後継者の育成をしながら、1人ではなく、4、5人でうまく回していきけるような形をとっていくのが良いと思います。

教育政策課長：名誉職ではなく、顔を出す人の方がうまくやっている気はします。調整はしていきたいです。

委員：コーディネーターとして地域がうまく流れてくれれば良いと思います。

教育政策課長：うまくいった事例を周知して他の学園でも気づいていただけるようにしたいです。

教育長：コーディネーターについては、そのまま変わとうまく引き継がれない場合もあります。

上手に各地区でやってもらいたいです。

委員：区の役員を受けたらやらなければならないというような義務的なものではなく、うまく地域に入っただけの方々にやってもらいたいです。

委員：今年は学校教育等はいろんなところががらっと変わっているんで、今年の実践を評価するのが大変です。コロナの時代というか、新しい学校教育、生活様式を教育委員会がどの

ようにやっていくかを明確にしないと、評価する方も大変だと思います。今年度の評価と来年度の評価は比較ができないと思います。

教育政策課長：評価の仕方を少し変えたいと思っています。評価軸についても、再度検討していきたいです。前年を踏まえられないところがあります。

教育長：事業も変わってきています。

委員：評価は厳しいことをもらった方がいいと思います。コロナ禍の中でどれだけやったかも大事ですが、こうするといいいのではないかとか、何が足りないかなど、見てもらって評価してもらったらと思います。

その他の意見はなく、承認された。

(2) 令和2年度「かけがわ教育ディスカッション」について
教育政策課長から協議資料2のとおり説明があった。

教育長：今回のICTの活用において、9,800台のiPadの導入が決定しました。これに対して教員の意識が必要になります。やはり使えないというのは困ってしまいますし、しっかりと活用して授業の在り方についても検討し、研修も実施して、ICT活用について学ぶ体制を整えていきたいと考えています。

9月に中央小での川勝県知事の見学を予定していましたが、これがなくなり、11月の県の移動教育委員会になったので、ここである程度事業公開をしていきたいと思っています。詳細は決まっていないのでまた連絡します。

委員：1人1台iPadを持つとなると情報の量が多いです。ICT教育が良いことだと漠然ととらえています。大人がついていけないとなると大変なことになるのではないかと考えています。

委員：教育してくれるところがしっかりと教育してくれないと、携帯にしる車にしる、どう活用していくかわからなくなります。活用方法をしっかりと教えないといけません。逆に教える場を作ってくれれば、何も無くポンって渡されるよりも、これはどういう風に使われるか、どういうものなのか正しく理解できると思います。

教育長：これが今回導入されるiPadになります。かなり重たいように感じるかもしれませんが、これでも軽い方です。

委員：小学校1年生の時にももらったならそれを6年間使うということですか？6年生はそれを返すってことですか？それとも中学でも使うってことですか？

教育長：6年後、どういう風になっているかわからないですが、中学では別のものを使用します。

委員：いままでお道具箱をいただいていたのですが、これになるのでしょうか。

教育部長：教科書も電子になってしまえば、これ一つで足りると思います。

実際には使う時はカバーとキーボードを取り外します。

教育長：他市では学校に保管庫を用意して、授業でしか使わず、使わないときはそこにしまっておきますが、掛川市の場合は充電庫もありますが、基本的に家に持ち帰ることができるようにしたいということで、ネット環境に配慮しポケットWi-Fiの貸し出しも検討しています。どの子も家でネット環境ができて学習できるようにしていきます。

当分の間は双方向のオンライン授業といったものはまだできないにしても、オンライン学習やデマンド型のビデオ学習は行っていきたいと考えています。

委員：ペンシルは紛失しそうですが。

教育政策課長 ペンシルはなしでやる予定です。純正だと1万円します。

教育長：また、授業参観などでもネット配信で活用していきます。

委員：授業参観がネット配信になると先生が大変ですね。

教育長：事業の改善ではなく、改革という強い言葉になっていますが、そのような姿勢で取り組んでいくことで教員の負担軽減にもなると思っています。これがうまくいけば先生方の働き方も変わっていくと思います。最初は苦しいかもしれませんが。

委員：ところで、小学校の教科担任制が5、6年生で始まると聞きました。先生はその方がやり

やすいのではないかと思います。全部のことをやるよりは、先生の働き方改革にもなるのではないかと思います。

教育長：一部の学校で英語と理科はやっていますが、教員が確保できるかどうかの問題です。英語はなんとかかなりそうですが。

その他の意見はなく、承認された。

5 報告事項

(1) 掛川市内小中学校のあらわれについて

学校教育課長から報告資料1のとおり報告があった。

学校教育課長：先生方の「いじめを見逃さない」といった強い姿勢の変化や子供同士の関わりの減少によって、いじめの件数は減少しています。ただ、コロナの影響で関わり合い自体が減少しているとも見られます。関わり合いで学ぶこともあるため、これについては議論を重ねていきたいと考えています。

教育長：九州の災害ボランティアは日坂小も行っていきます。他にもあると思いますが、今回はこれだけになります。

委員：小学校で教室にバリエードを作るというのはすごいですね。今回は細かいところまで見るといろいろ大変そうですね。

委員：この父親の財布から抜いた80,000円は何に使ったのですか？

学校教育課長：6年生が友人関係に使用しました。

委員：この頃から46,000円を使う状況ですと今後心配です。上靴や椅子に画鋲というのはわざとですか？古い物だと落ちてしまうこともあります。死ぬ、うざいか本格的にいじめのようですが。言った方も言われた方もどういう気持ちだったのかと考えます。

委員：授業行かない子に早く行くよう促したのが粗暴行為になるとコミュニケーションが難しいと思うのですが。

委員：言い方によるのかもしれませんが。

委員：桜が丘中学でボランティアの人たちが消毒してくれたというのはとてもありがたいことで、テレビでも取り上げられましたね。

学校教育課長：東高の生徒も参加しています。

委員：それこそ地域コーディネーターの方たちが関わっているいい形ですね。

委員：文科省の通知にあります、ボランティアの方々から指導していただきながら、児童生徒にも消毒に関わらせていったほうが良いと思います。先生方ではなく、こういった地域コーディネーターの方や教員のOBに関わってもらって、それこそ扱いに慣れているので、自分が使った机などを消毒することで安全意識など教育の面でも役に立つと考えます。これは他の学校でもやっていただけると先生方の負担も減らせると考えます。先生方が教室の机を拭いている状況ですね。

学校教育課長：消毒はそこまでやらなくてもよいことになったので、ちょっとほっとしたところでは。

委員：地域の方が子供たちと一緒にやってくれれば良いと思う。先生方が消毒しているのは大変だと思っていたので。

(2) 令和3年度小中学校学級編成（特別支援学級再設）について

学校教育課長から報告資料2のとおり報告があった。

教育長：東中においてはこれまでに特別支援学級があり、現在では他方面で使用されていますが、防音設備が整っているため、施設面での問題はありません。城東中も問題はないです。

(3) 学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル～「学校の新しい生活様式」～の改訂について

学校教育課長から報告資料3のとおり報告があった。

教育部長：若干補足させていただきますと、臨時休校期間において、国は臨時休業期間が濃厚接触者の感染ルート特定のための日数になっています。これは市も同様です。ただ、一日に確定して出るということはないですから、3日から7日程度というふうになっています。それを無意味に伸ばすつもりもありませんし、安全が確認されれば、学校は即開放していくつもりですが、国が言っている実情とは乖離しているように感じています。

委員：この休校の場合、今までの何日から何日まで休校します、というのは雇用の助成金の対象にはなりませんか？

教育部長：どういう風に申請していましたか？

委員：学校から送られてきた資料をプリントアウトして、この期間子供が休校で学校に行っていないと申請していました。

教育部長：それは4月以降もですか？

委員：2月あたりから4月以降もです。これでもし、うちの社員の子どもさんの学校がこのように臨時休校して休業した場合に対象になるかということですか。

教育政策課長：対象になるか確認します。(→対象になると確認済)

教育長：今後は、休校は、国ではなく地方自治体によって決めることになります。これまでは長く広くやってきましたが、今後は国の方もなるべく短くコンパクトということなので、学校というより、学級閉鎖で対応になるかもしれません。

委員：最初より危険な感じだけど、割と緩くなってきていますね。

委員：だんだんみんながどう対処するか分かってきたのではないかと思います。最初は怖くて、学校に行っていないのかどうかと気にしていました。今では、マスクも外で密でなければつけないです。ヘルメットでなくて帽子でよいとか、ランドセルじゃなくてナップザックで良いとかになってきました。

(4) 新型コロナウイルス感染拡大にかかる修学旅行の中止等の基準について

学校教育課長から報告資料4のとおり報告があった。

学校教育課長：県のレベルが4以上が続いています。

委員：修学旅行のあるとないは違いますね。

委員：我が家の子どもは3人全員修学旅行の対象です。誰かは行けるけど誰かは行けないになるのが怖いです。学校の話を知っていると、中止ありきではなく、先生方が行かせてあげようと努力していることが伝わってきます。

委員：掛川市がレベル1という話もあるが。

学校教育課長：国の新しい様式のレベルでは1、ふじのくにでは4です。学校は、アンケートを採ったり、PTAに聞いたり子どもたちの話を聞いたりして丁寧に進めていこうとしていただいています。

教育長：今まではなるべく行くように言っていたいますが、学校間で差が出ては困ると思ったので今回基準を作成しました。

委員：行けるところと行けないところができますよね。

委員：行く時期はいつですか？

学校教育課長：9月に行くところもありますが、2月に行くところもあります。小学校は山梨に行くところが多いです。

教育長：今のところ全校実施する予定です。

(5) 地域部活プレゼン&パフォーマンス in Kakegawa 2020 について

学校教育課長から報告資料5のとおり報告があった。

教育長：美感ホールの方でコロナの影響で人数が70名程度と限定されていますが、県の教育委員長が見えられる予定です。東京から来てもらうのは難しいので見られる人にはオンラインで対応になるかもしれないとのこと。

委員：新しい試みであるので、オンデマンドとかオンライン等で発信して、掛川市だけでなく他の市の人に見てもらって、いいなと思えば地域部活として取り組んでもらえるといいと思います。

教育長：文化庁が発信を意識しています。

教育政策課指導主事：今のところ配信は、ライブは難しいので、22日に内覧会があるので、それを文化庁の方にオンラインで見ってもらって、その言葉を26日にもらうというという形でVTRで参加を考えているそうです。東京の方なのでこちらに来ていただくわけにはいかないかとのこと。そういう映像のところを考えていますが、配信はまだこれからとのこと。

教育長：また、伝えておいてください。

教育政策課指導主事：70人限定であるが、今のところ入られるので、ご希望がありましたら言っていただければと思います。

委員：ライブ配信があればと思いましたが。

教育政策課指導主事：今のところ26日は外に向けてというのはないので、見に来ていただいても、席は大丈夫だとのこと。

委員：是非見に行ってみたいです。

教育長：もし来られる場合は教育政策課へ連絡をお願いします。

(6) 8月及び9月補正予算について

教育政策課長、学校教育課長及び子ども給食課長から報告資料6のとおり報告があった。

6 その他

(1) 次回以降教育委員会定例会の日程について

ア 教育委員会9月定例会

令和2年9月30日（水） 午前10時

掛川市役所南館 会議室

定例会前に掛川スイミングスクールにて曾我小の水泳の授業を見学。

イ 教育委員会10月定例会

令和2年10月29日（木） 午前10時

貞永寺

定例会後に大東学校給食センターで給食の試食を実施。

(2) 教育委員会研修視察について

今年度は県外ではなく、県内で検討することとした。

(3) その他の予定について

ア かけがわ教育ディスカッション

令和2年9月7日（月） 午後2時

掛川市役所南館 会議室

テーマ：「ICTの活用による授業改革について」

イ 総合教育会議

令和2年10月6日（火） 午後2時

掛川市役所本庁 庁議室

テーマ:「ウィズコロナ・アフターコロナでのGIGAスクール構想における教育の転機と課題」

7 閉 会

教育長：教育委員会8月定例会を閉会します。

署 名

以上について、掛川市教育委員会会議規則第16条第3項の規定により署名する。

令和2年9月30日

教 育 長

教育長職務代理者

教 育 委 員

教 育 委 員

教 育 委 員

教 育 部 長